

令和2年1月15日

お客様各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 794-4168
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address: http://www.yamaki-noen.co.jp
森山隆携帯: 090-3343-9155
LINE: 隆携帯番号検索
Facebook: Takashi Moriyama 検索

2020年産南半球産百合球根取扱予定品種リストを送付にあたり

明けましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い致します。

20年産南半球産百合球根の取扱予定品種が、各輸出業者から送付されて参りました。
宜しくご確認下さい。

1月15日現在、19年産オランダ産/フランス産の作況によるところの欠品報告は、依然終了していません。
本日(1月15日)もオランダ産/フランス産のトールレガ・フランス産メルバなど、大量な欠品報告が入っております。
オランダ産/フランス産の確保球数(供給数)確定は、2月上旬までかかる様です。

2月上旬までにご連絡出来る確保数は、作況の結果を反映した数字となりますが、その後品質問題による追加欠品が発生する可能性が高まっている年となっております。

この様な状況の中、20年産南半球産の取引を開始する事は心苦しいのですが、昨年までと違い品種・コンディション(1N・2N・etc)など複数の球根産地(作場)で作付け内容の変更が発生しております。

世界的な需要(球根需要)は、減少傾向を示しております。

一方、作付けを減少させている品種も増えてきました。(新しい品種は増加傾向。)

20年産ニュージーランド産の生育ステージは、平年と比べてさほど遅れてはいないとの事ですが、18年/19年と比較すると10日程の遅れとなっているとの事です。

いくつかの圃場・関わる対象品種によっては、遅霜の被害が確認されているとの事です。

現在、輸出業者は各産地に入り、作柄調査を進めているところとの事です。

今日までに輸出業者からは、具体的な球数・価格の提示は示されていません。

輸出入業者による取引は、1月下旬/2月上旬以降開始されると考えております。

19年産オランダ産/フランス産の欠品修正作業が終了していませんが、すでに9月以降納品/10月上中下旬定植作型について、20年産南半球産による代替の可能についての問い合わせが始まりつつある様です。

それらを踏まえ、例年通りといえば例年通りですが、そろそろ皆様から確保作業をご検討頂きます様、宜しくお願い致します。

ご不明な点等ございましたら、お問合せ下さい。

以上

森山 隆